

# 王子本町保育園での 子ども達の生活

## 職員

法人の保育理念を念頭に日々保育を行っています。また働く職員は日々研鑽を積み子どもたちの成長にとってどのような関わりすべきか、環境を作ることが良いのか個人クラスで考えています。

## もも組

本園から少し離れた場所の小さな園舎です。静かで温かい雰囲気保育室で9名の園児が過ごしています。ハイハイでマット山やトンネルを楽しんでいます。自然豊かな環境で四肢を動かし探索しています。

## ひまわり組

子どもたちの「やってみたい」「こうだったら面白そう」の発想を大切に、保育者が声かけをしながら遊びを展開させていくように心がけています。子どもたちの声を感じることを大切にしています。

## ゆり組

製作が大好きで空箱を集め、画用紙やペン、折り紙などで自分だけのおもちゃを作っています。アイデア豊富でいろいろな教材を出すと、さらに素敵なおもちゃができます。それを使いながら友だちと楽しんで遊んでいます。

## ばら組

子どもたちのあそびで、絵本コーナーの周りに椅子を並べて家に見立てています。家族ごっこや怪獣になり、役になりきり遊びを楽しんでいます。

## すみれ組

体を動かして遊ぶことが大好きな子どもたち。自然豊かなお庭で毎日楽しんでいます。虫探しや散歩を一緒に楽しみながら自然に関する気づきを引き出せるようにしています。

## たんぼぼ組（低月）

進級当初は四つ這いのお友だちもいましたが、歩行も安定し、一緒に走ったりボール遊びをしたり、マットの斜面を登っています。はしご遊びも大好きです！

## たんぼぼ組（高月）

活発な子どもたちが多く高い所に登ることが大好きでテーブルや棚に登ってしまうことも。約束を伝えながら、玩具を取り入れ環境を整え、自然と遊びに誘うようにしています。

## 法人理念

素朴に丁寧に忍耐強く、子どもを軸とした連動する絆を結び、未来社会への人づくり、国づくりの基礎力を学ぶ

**ONE FOR ALL**

**ALL FOR ONE**

ひとりひとりの気持ちを大切にしながら生活し、あそびを中心とした保育を行っています。

子どもたちに関わる大人たちが、子どもたちと遊びを通し交流することで、コミュニケーション能力を身につけ、人と過ごす楽しさを理解することができます。

このような環境で幼稚園を過ごすことで、子どもたちは「自分と他者」について健全な意識を持つようになります。これにより、彼らがコミュニティ(家族、友人、保育園、近所など)の一部であるという理解を築くことができます。

## 給食室

毎日の食事が一番の食育です。子どもたちが食べることの楽しさを感じたり、興味をもつような献立作りを心掛けています。日本の食生活や煮物、郷土料理などの食文化を取り入れています。

## 看護師

園児の怪我の処置や発熱等の体調不良時の対応をしています。活発な遊びの中で生じた怪我の処置をしながら、いつでも元気に遊べるよう安心感を得られるように接しています。保育士や栄養士と連携し、園児や職員の心身の健康を支えています。